



TEMAIRAZU

**2019年6月期（第16期）
決算説明資料**

目次

2019年6月期 決算ハイライト

2 ページ

2019年6月期 事業報告

11 ページ

2020年6月期 業績予想と事業展開

23 ページ

1 決算ハイライト

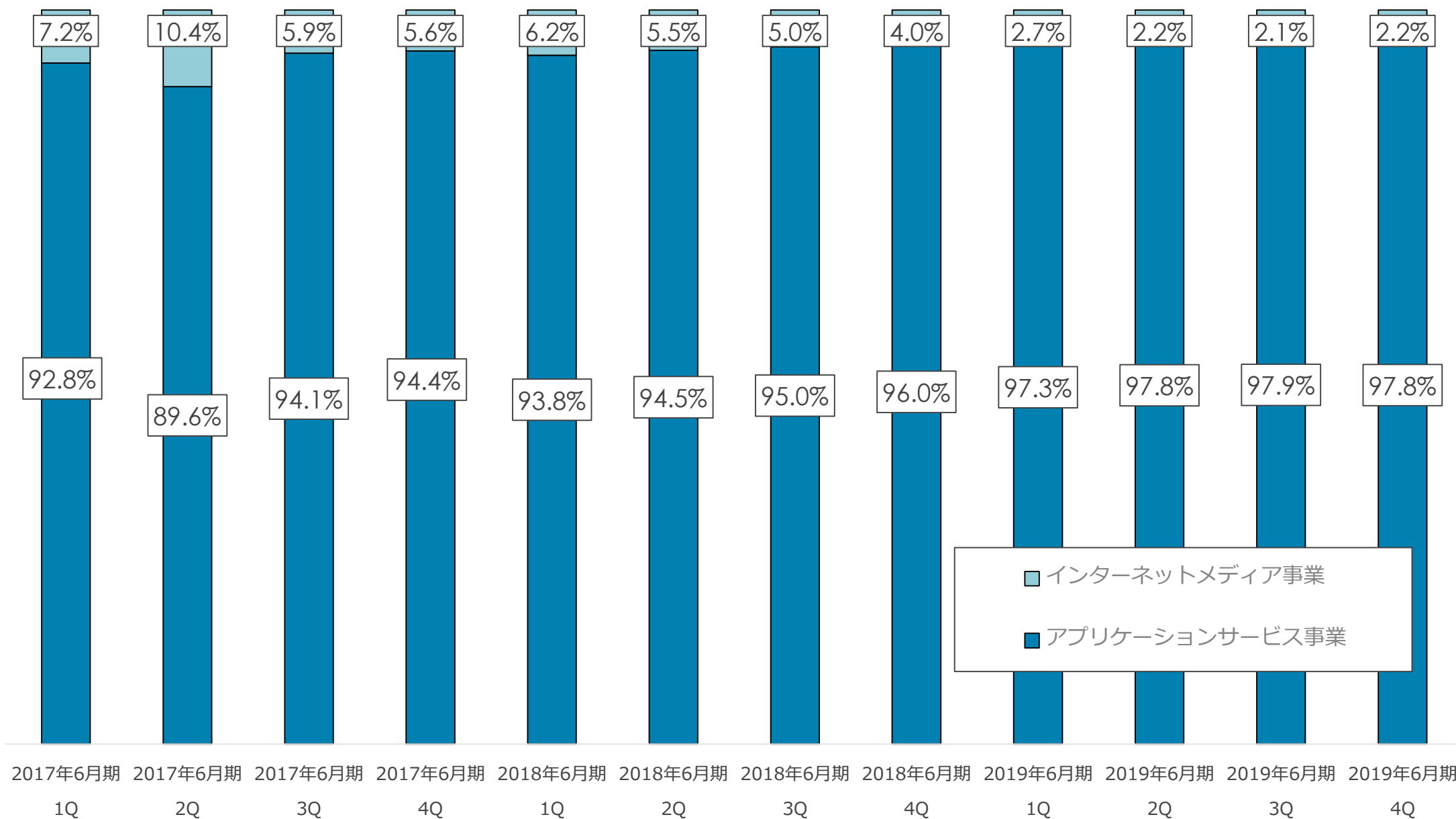
1 決算概要

売上高：前期比**22.2%増**営業利益：前期比**27.8%増**

	2019年6月期		前年同期 実績	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
	実績	売上高 利益率			
売上高	1,358,576 千円	—	1,111,432 千円	+247,144 千円	+22.2%
営業利益	883,942 千円	65.1%	691,804 千円	+192,138 千円	+27.8%
経常利益	883,593 千円	65.0%	692,371 千円	+191,221 千円	+27.6%
当期純利益	580,955 千円	42.8%	461,149 千円	+119,805 千円	+26.0%
1株当たり 当期純利益	89円69銭	—	71円21銭	—	—

1 2019年6月期 決算ハイライト

2 売上高構成比の推移



3 セグメント別売上とセグメント別利益

アプリケーションサービス事業は引き続き増収増益となり、売上高利益率は65.7%

インターネットメディア事業は減収減益となり、売上高利益率は40.1%

	セグメント売上高	セグメント利益 (全社共通費配賦後)	売上高利益率 (全社共通費配賦後)
アプリケーション サービス事業	1,327,003 千円	978,190 千円 (871,269 千円)	73.7% (65.7%)
インターネット メディア事業	31,572 千円	14,425 千円 (12,672 千円)	45.7% (40.1%)
調整額	- 千円	△108,673 千円	-
合 計	1,358,576 千円	883,942 千円	65.1%

1 2019年6月期 決算ハイライト

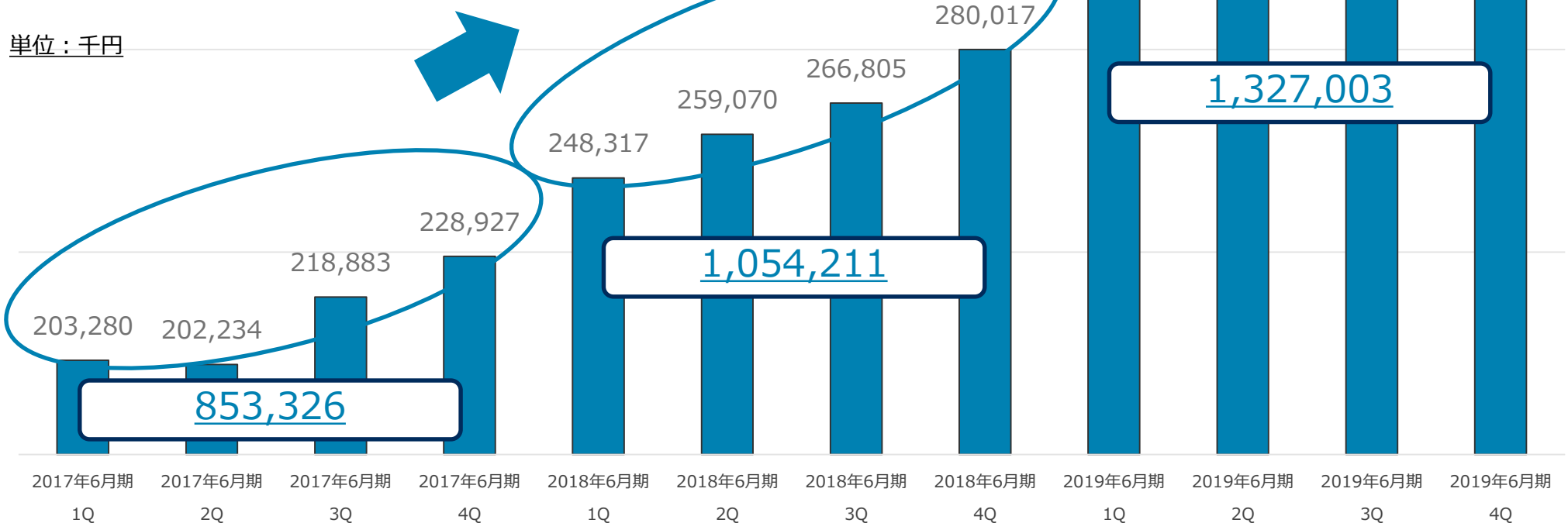
4 アプリケーションサービス事業の売上高推移

- ・ 契約施設数は純増を継続
- ・ 当期第1四半期にはスポット売上を含む
- ・ スポット売上控除後は前年同期比24.3%増

25.9%増

23.5%増

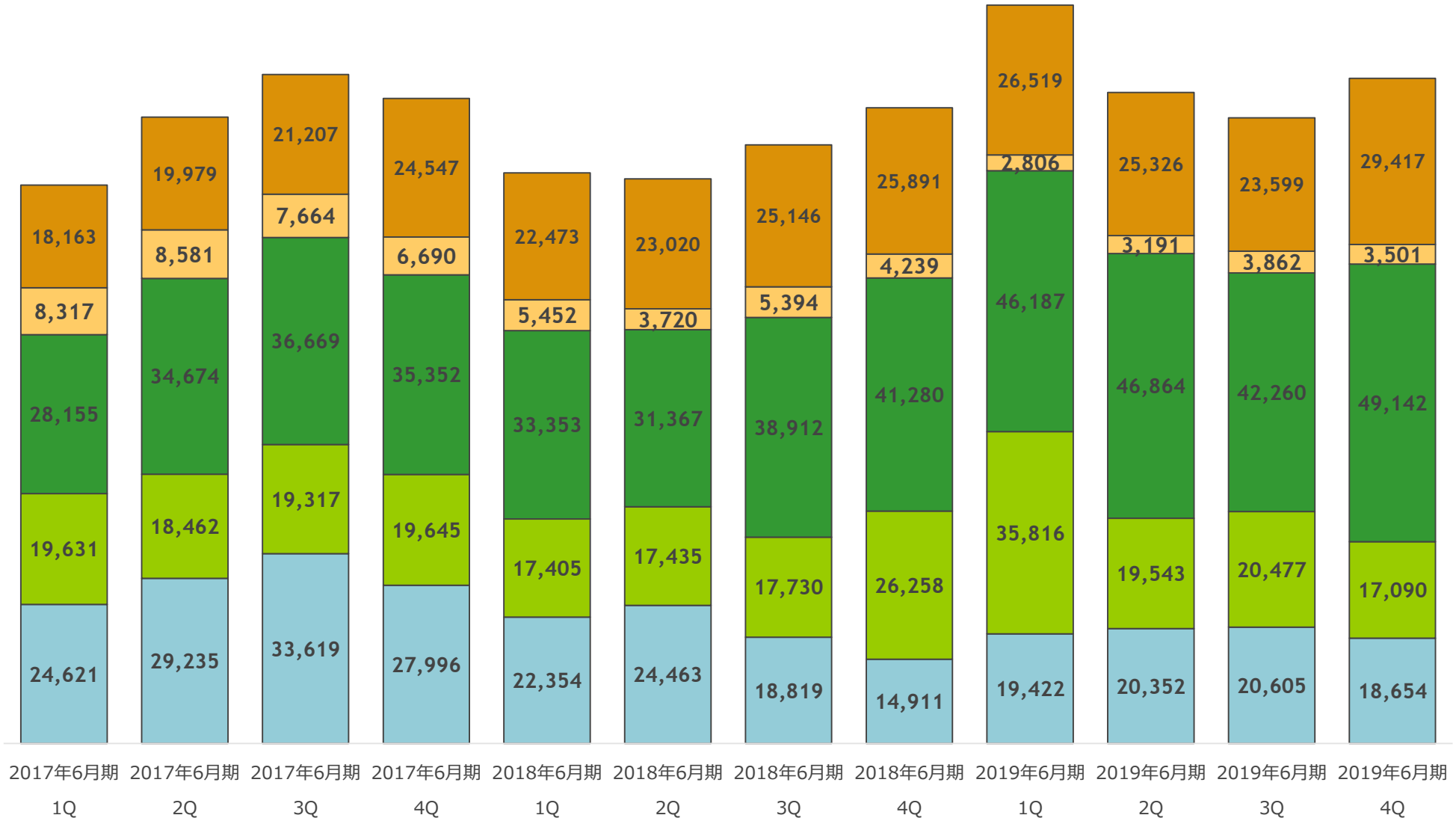
単位：千円



1 2019年6月期 決算ハイライト

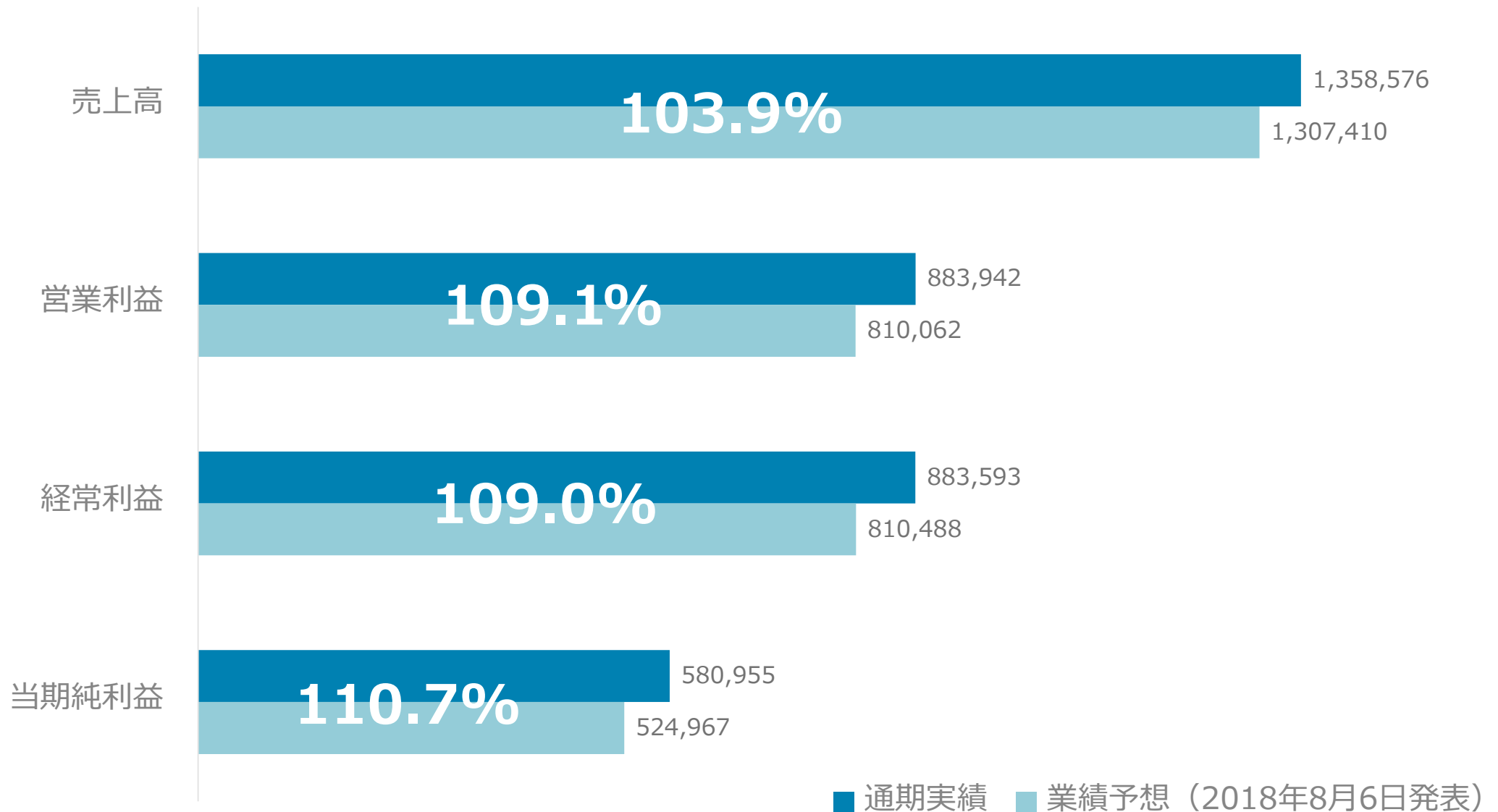
5 売上原価及び販売管理費の内訳

■ 売上原価 ■ 広告宣伝費 ■ 人件費
■ 支払手数料 ■ その他



6 通期業績予想に対する実績

(単位：千円)



7 貸借対照表

	2018年6月期	2019年6月期	主な増減要因	
現預金	2,852,553 千円	3,345,274 千円	-	
その他流動資産	180,992 千円	225,831 千円	売掛金	+ 40,657千円
固定資産	53,742 千円	58,743 千円	繰延税金資産	+ 7,184千円
資産計	3,087,288 千円	3,629,849 千円		
負債	241,404 千円	292,860 千円	未払法人税等	+ 30,080千円
純資産	2,845,883 千円	3,336,988 千円	利益剰余金	+ 487,049千円
負債・純資産計	3,087,288 千円	3,629,849 千円		
自己資本比率	92.2%	91.9%		
ROE (自己資本当期純利益率)	17.4%	18.8%		
ROA (総資産経常利益率)	24.3%	26.3%		

8 キャッシュ・フロー計算書

	2019年6月期末	主な増減要因
営業CF	586,399 千円	税引前当期純利益 883,593 千円
投資CF	--- 千円	-
財務CF	△93,678 千円	配当金の支払 △93,678 千円
CF増減額	492,721 千円	-
CF期首残高	2,852,533 千円	-
CF期末残高	3,345,274 千円	-
フリー・キャッシュ・フロー	586,399 千円	-

(注) フリー・キャッシュ・フローは、営業CF+投資CFで計算しております。

2

事業報告

1 セグメント別事業概要

アプリケーションサービス事業



TEMAIRAZU

**宿泊予約サイトコントローラー
『TEMAIRAZU』シリーズの
開発・提供**

国内の宿泊施設に対して予約サイトを
一元管理する宿泊予約サイトコントローラー
『TEMAIRAZU』シリーズを開発・販売する。

インターネットメディア事業



比較サイト『比較.com』の運営

顧客誘導サービス

広告主のウェブサイトへユーザーを誘導し、成約件数に応じた手数料収入を得る。

情報提供サービス

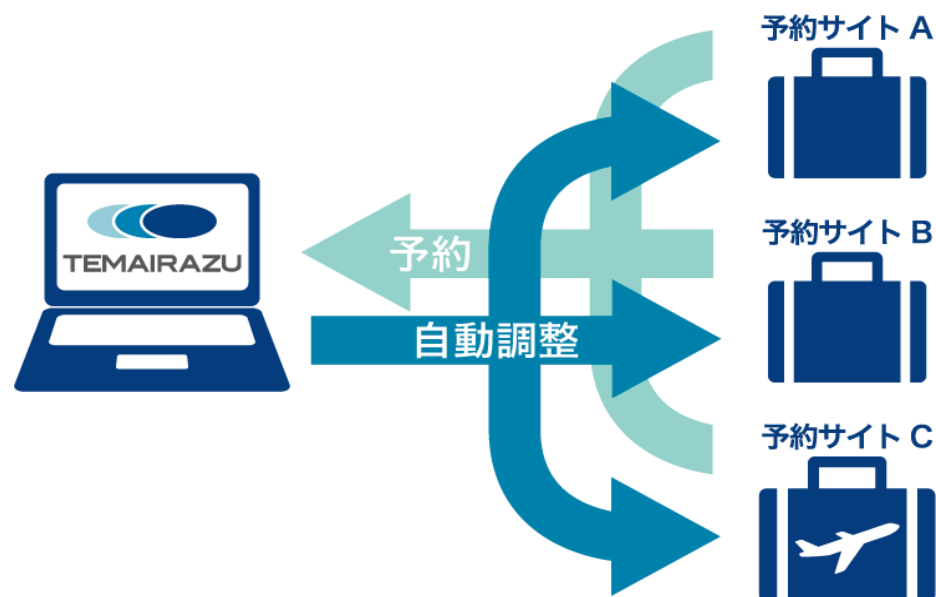
保険や引越しの各種見積もり・資料請求等に応じた手数料収入を得る。

広告

バナー、テキスト、記事コンテンツ等の広告を販売する。

2-1 アプリケーションサービス事業について

宿泊予約サイトコントローラとは、複数のオンライン予約サイトの情報を一括管理するサービスです。販売チャネルの拡大による収益の向上と宿泊施設の予約業務の効率化による運用コストの削減が図れます。



複数の宿泊予約サイトも 操作一つで簡単管理

在庫や料金の管理を一括で行い、面倒な管理業務から解放。宿泊予約サイト管理の業務フローを統一化し、管理コスト削減。

スピーディー＆ 自動更新でオーバー ブッキング抑止

予約情報の取得を行う間隔が短く、素早い在庫調整が可能。急な予約が入った場合でも、一括で各宿泊予約サイトの部屋を手仕舞い可能。

インターネット接続 できる環境があればOK！

インターネット経由での使用のため、施設・本部等場所を問わず管理可能。専用サーバでの情報管理のため、故障等による急なPCの買い替えでも同じアカウントで利用可。

2-2 アプリケーションサービス事業について

『手間いらず！』サービス開始

予約サイトコントローラ

手間いらず！



新型予約サイトコントローラ
『手間いらず.NET』誕生

新型予約サイトコントローラ

手間いらず.NET
T E M A I R A Z U



施設様と共に進化し続ける
『TEMAIRAZU』へ

TEMAIRAZU

手間いらず.NET 2 **TEMAIRAZU**
T E M A I R A Z U YIELD

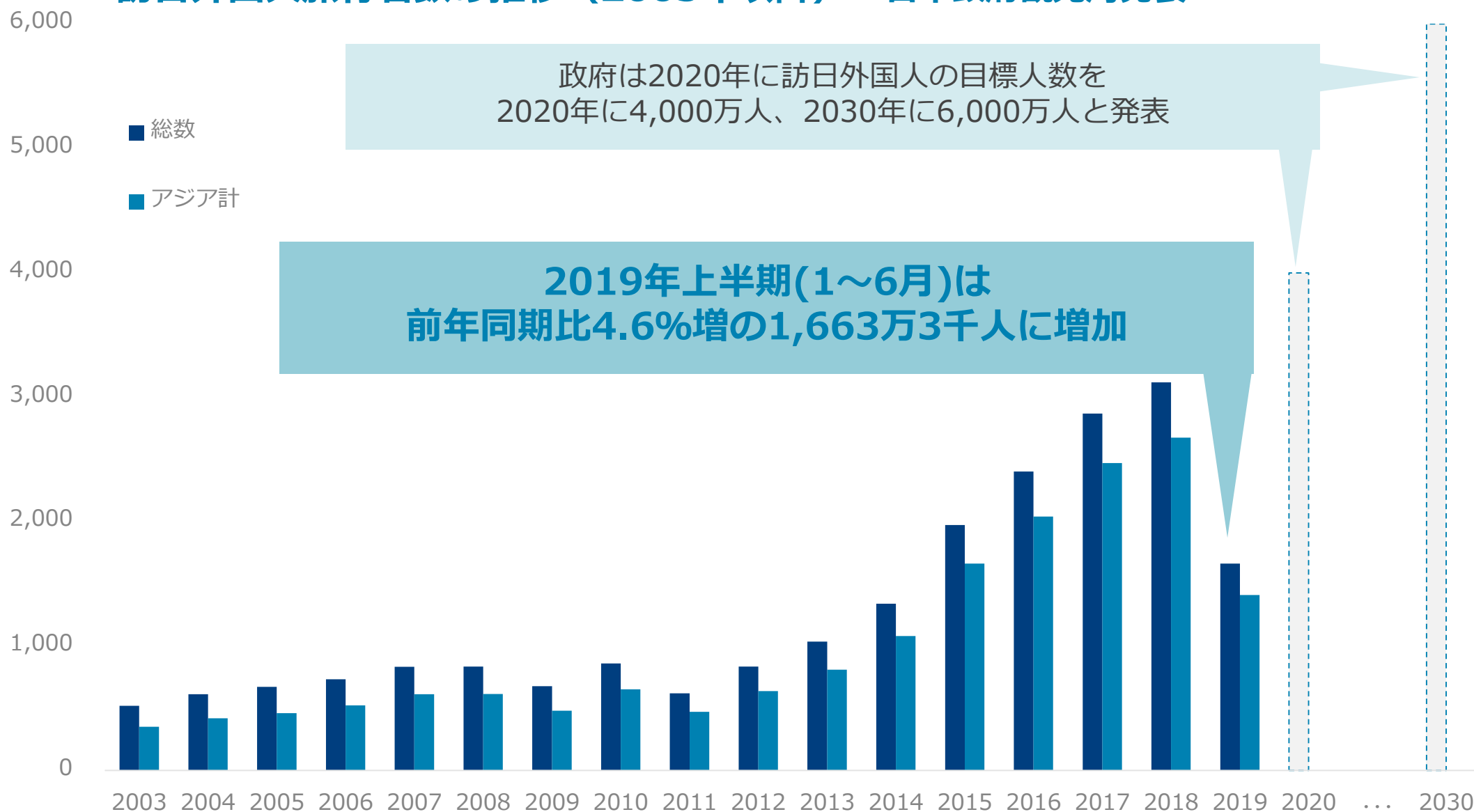
2002年、オンライン宿泊予約サイトが出現してインターネットでの予約が始まって間もなく、インストール型アプリケーション予約サイトコントローラ『手間いらず！』は誕生しました。複数の宿泊予約サイトを一元管理できるシステムは、多くの施設様に御利用されてきました。

2010年にはASP型の新型予約サイトコントローラ『手間いらず.NET』が誕生し、インターネットに接続する環境であればどこでも予約管理ができる便利さで、今まで以上に有用性の高いシステムとなりました。国内の宿泊予約サイトはもちろん、自社宿泊予約システムや海外宿泊予約サイト・ホールセラーとの連携も多数対応し、PMSとの連携やリアルエージェントの予約情報の連携もできるようになりました。さらに、CRSとの連携も可能となり、インバウンド集客にも有効なシステムとなりました。

現場で働く皆様からの貴重なご意見等を賜り、様々な機能追加や改善を行い、2015年に新生『TEMAIRAZU』として、また2016年7月から、さらに進化したシステムを宿泊施設様に提供が開始いたしました。これからも宿泊施設様とともに『TEMAIRAZU』はあり続けます。

3-1 アプリケーションサービス事業の事業報告

訪日外国人旅行者数の推移（2003年以降） 日本政府観光局発表



(単位：万人)

3-2 アプリケーションサービス事業の事業報告

アジアからのインバウンド需要への対応

UAEのホールセラーDOTW(Destinations of the World DMCC)の
法人向けホテル予約システム『**DOTWConnect**』

中国のテクノロジープロバイダーShiji Distribution Solutionの
コネクティビティスイッチ

中国の深セン市を拠点とする大手ホールセラー
ShenZhen DidaTravel Technology Co., Ltd.

株式会社 ZYXTRAVEL JAPANの旅行会社向け予約システム
『**Distribution Travel Solution**』

ベアラックス株式会社の高付加価値型観光市場向けBtoBポータル
『**Bear Luxe Japan**』

3-3 アプリケーションサービス事業の事業報告

国内需要への対応

ゆこゆこホールディングス株式会社が運営する
温泉旅館・ホテル予約サイト『**ゆこゆこネット**』

株式会社ホワイト・ベアーファミリーが運営する
『**WBF ツアーオペレーションシステム**』

リソルライフサポート株式会社が運営する
福利厚生サイト「ライフサポート倶楽部」の
会員専用サイト『**メンバーズナビ**』

3-4 アプリケーションサービス事業の事業報告

宿泊施設運営の合理化に寄与するサービスとの連携

xxx株式会社が提供するセルフチェックインシステム
『minpakuIN』

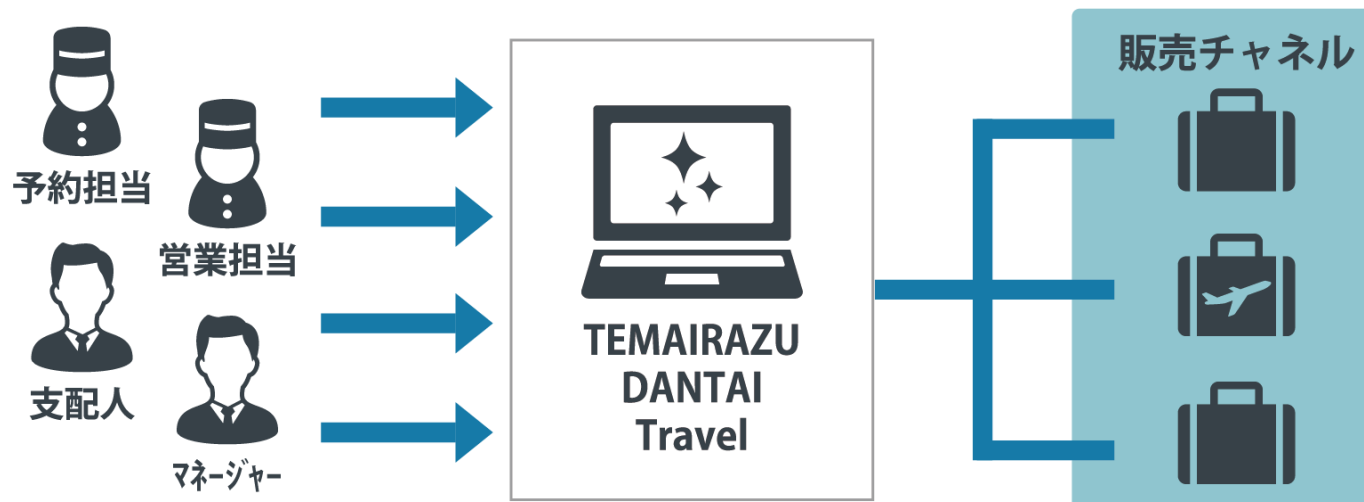
メトロエンジン株式会社が提供する
レベニューマネジメントシステム『メトロエンジン』

株式会社空が提供する
AIによるホテルの料金設定サービス『MagicPrice』

3-5 アプリケーションサービス事業の事業報告

TEMAIRAZU DANTAI Travel

宿泊施設は本機能を利用することで、紙の台帳や表計算ソフトを利用していた団体宿泊予約の管理業務を TEMAIRAZU で行うことができます。

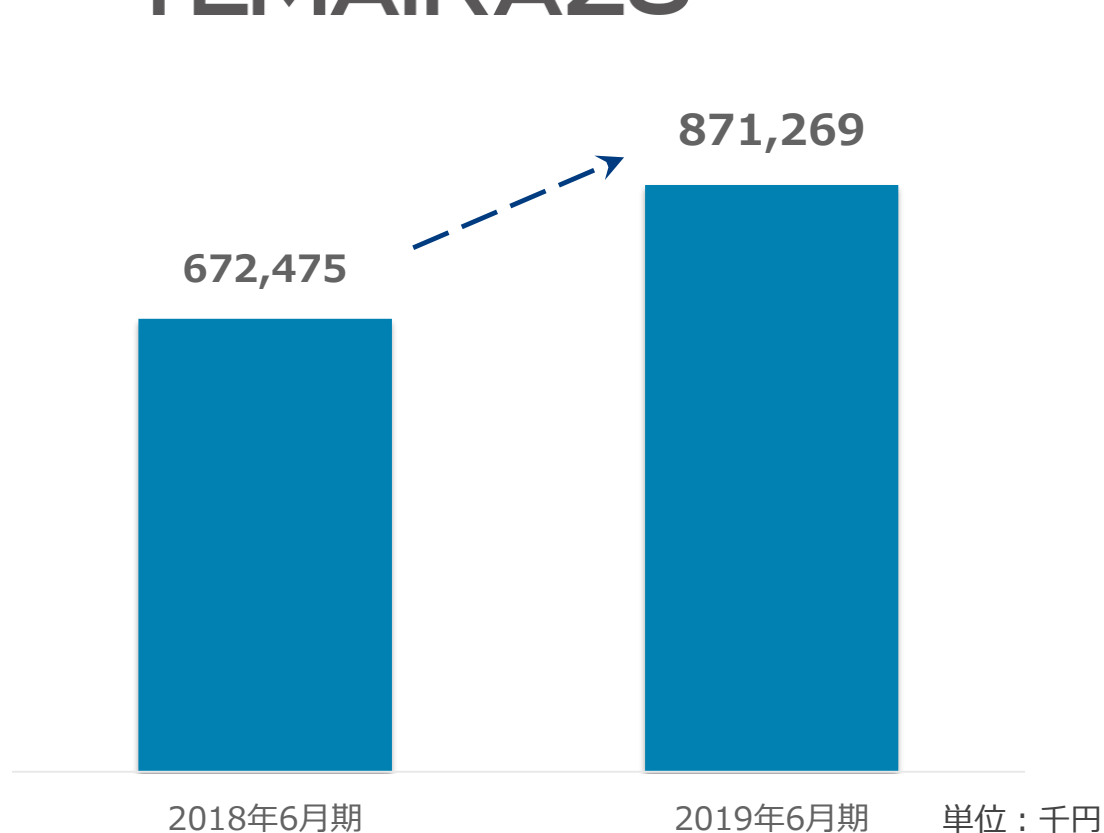


3-6 アプリケーションサービス事業の事業報告

セグメント利益（全社共通費配賦後）



TEMAIRAZU



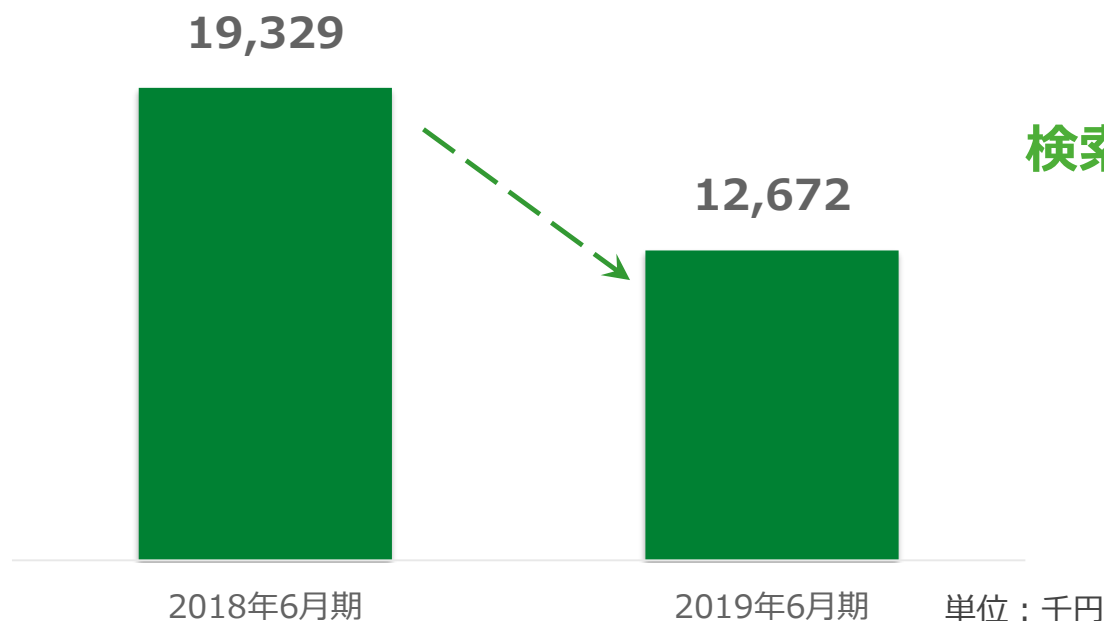
29.6%増

最高益を連続更新中

セグメント利益（全社共通費配賦後）

比較.com HIKAKU.COM

34.4%減



検索エンジンのアルゴリズム変更の影響

- ・ 検索エンジン最適化
 - ・ 広告出稿の最適化
 - ・ ユーザーインターフェイスの改善
- などの対策を継続

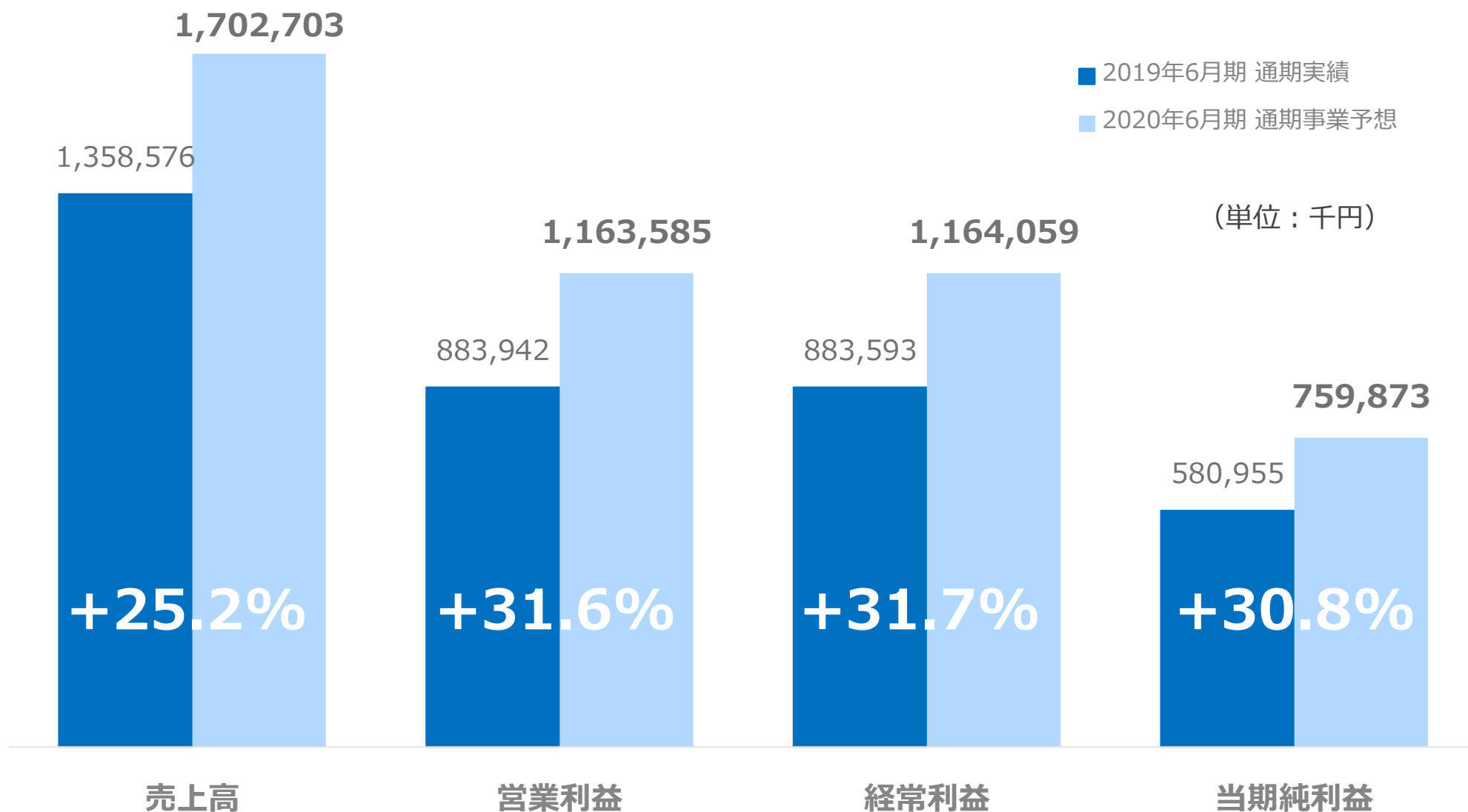
5 配当方針の変更について

基本方針は配当性向22.5%を目安に

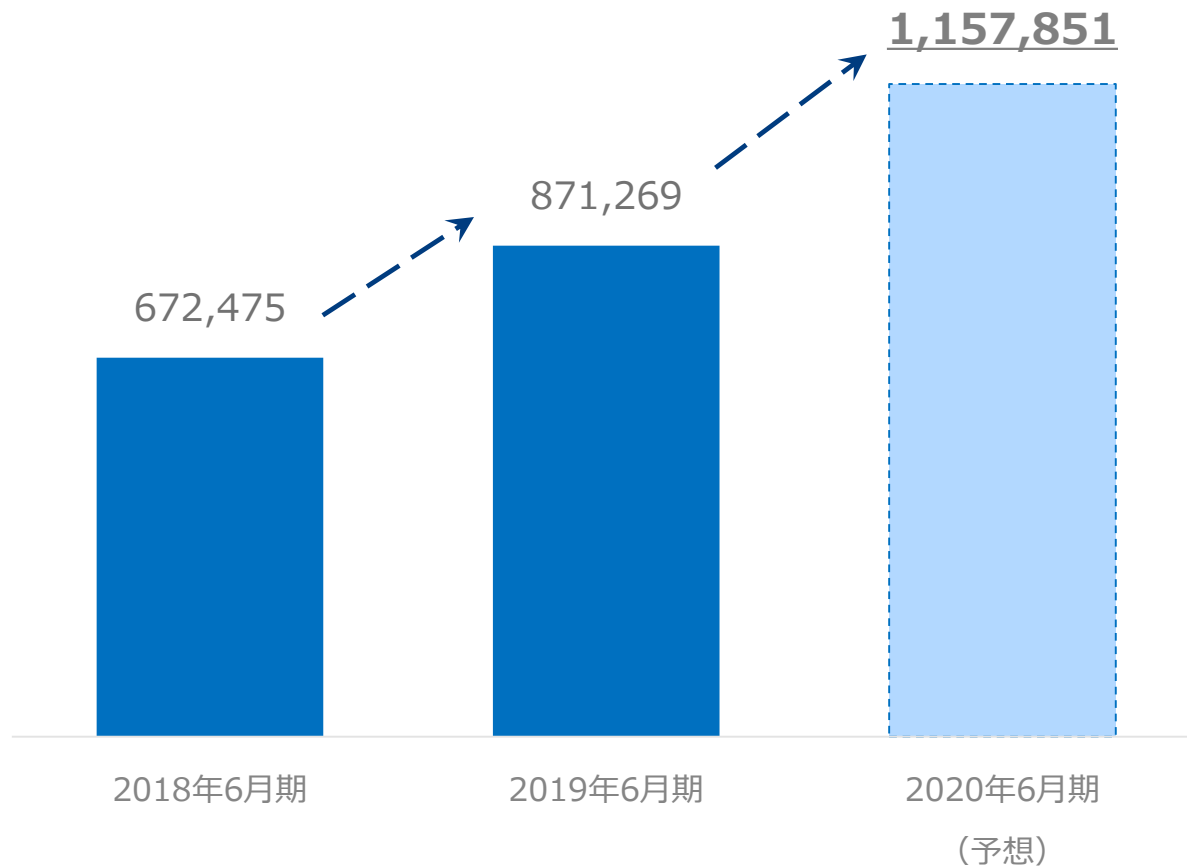
変更前	変更後
各期の経営成績及び財政状態といった点を総合的に勘案しながら、株主の皆様への適切な利益還元策を柔軟に検討し、実施する必要があると考えております。	各期の経営成績及び財政状態といった点を総合的に <u>勘案しつつ、配当性向22.5%を目安に配当を実施することを基本方針</u> といたします。

3 業績予想と事業展開

継続的な増収・増益を計画



セグメント利益（全社共通費配賦後）



**前期比
32.9%増を予定**

（単位：千円）

3 アプリケーションサービス事業の今後の事業展開

- ◆ 宿泊施設が東京オリンピックを万全の態勢で迎える為のサポート
- ◆ 宿泊施設が特定の国やエリアからの訪日客に依存してしまうリスクを回避する方法の啓蒙活動

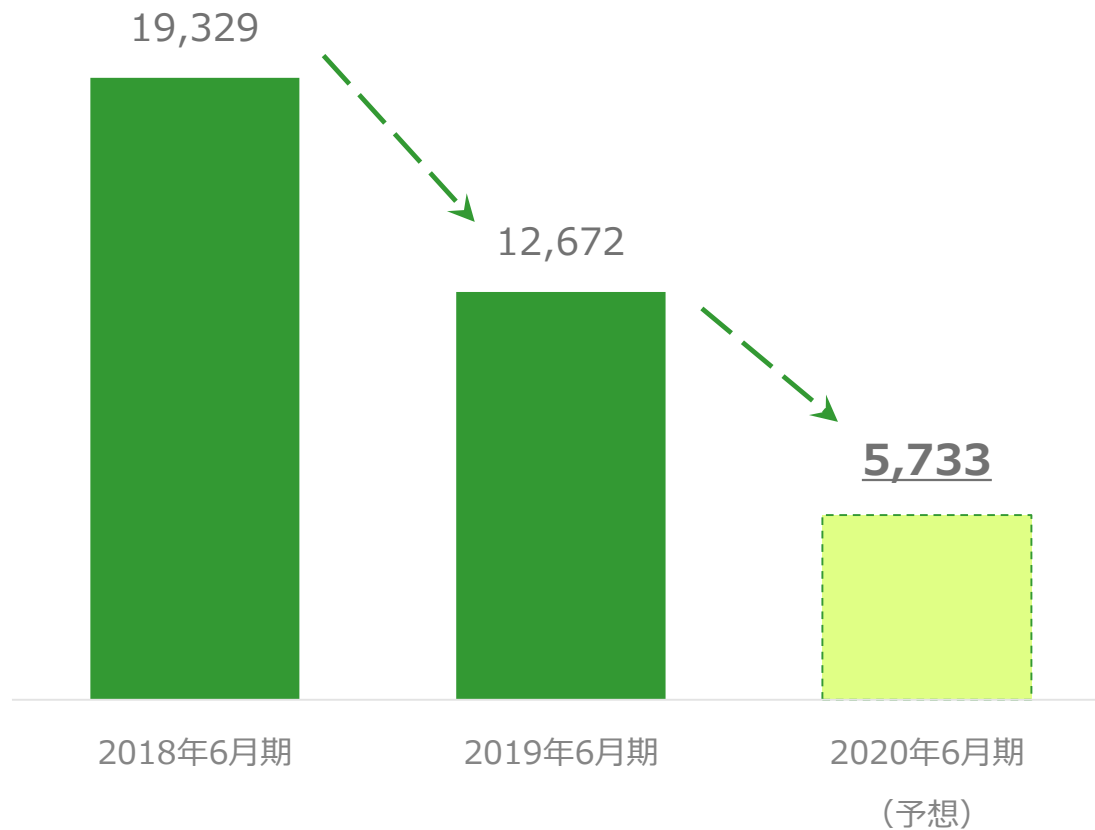
インバウンド需要への対応

プロモーション強化

営業体制強化

**TEMAIRAZUの
機能強化**

セグメント利益（全社共通費配賦後）



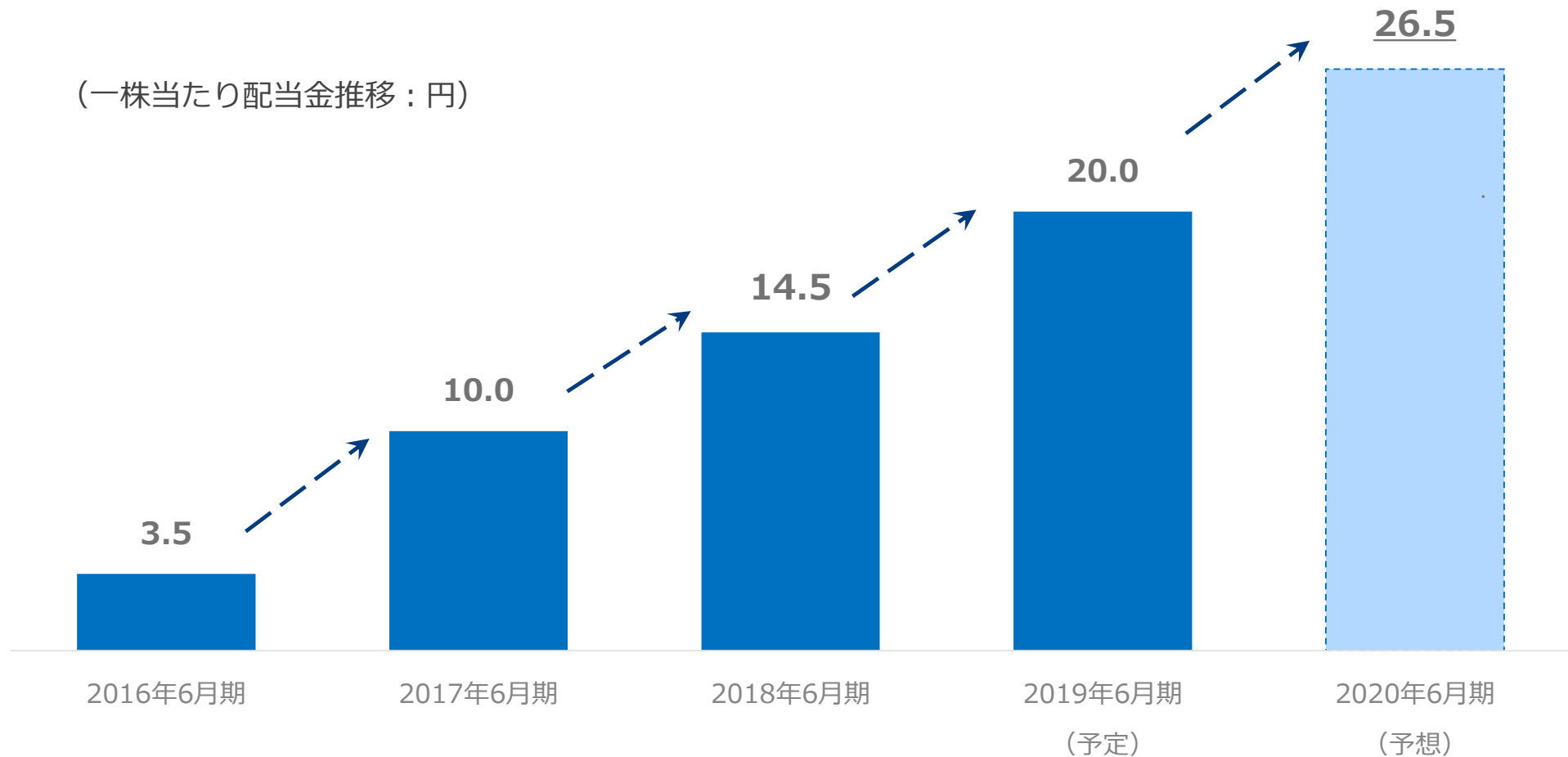
事業構造の見直しを継続

- ・ サービスの統廃合
- ・ コンテンツの再構築

（単位：千円）

2020年6月期の配当金は26.5円を予想

（一株当たり配当金推移：円）



会社概要

商号	手間いらず株式会社	
英文名	Temairazu, Inc.	
設立年月日	2003年8月4日	
決算月	6月	
資本金	711,290,365円（2019年6月30日現在）	
発行済株式数	6,477,702株（2019年6月30日現在）	
株式売買単位	100株（2019年6月30日現在）	
本店所在地	東京都渋谷区恵比寿1-21-3 恵比寿NRビル7F	
証券コード	2477（東証マザーズ）	
監査法人	有限責任監査法人トーマツ	
主要サイト	『TEMAIRAZU』 『比較.com』	https://www.temairazu.com/ https://www.hikaku.com/

決算説明資料についてのご注意

当資料に掲載されている当社の計画や戦略、業績に関する予想及び見通しのうち、歴史的事実を含んでいないものは、当社が現時点で把握可能な情報から判断した想定及び所信に基づくものであります。実際の業績は様々な要因により大きく異なる結果となる可能性もあることをご了承ください。

法律上必要とされる場合を除いて、当社は事前の予告なく、将来の見通しに関する記述を見直したり、将来の見通しの根拠となった仮定及び要因についての変更を行うことがございますので、ご了承ください。

IRに関するお問い合わせ

手間いらず株式会社 経営企画室

TEL : 03-5447-6690 Mail : ir@temairazu.com

投資家向け情報

<https://www.temairazu.com/ir/news>

プレスリリース

<https://www.temairazu.com/press>